

平成 18 年のがん年齢調整死亡率について (概要)

(全がん : 75 歳未満)

- 平成 7 年以降、がんの年齢調整死亡率 (75 歳未満) は全国的に減少傾向にあり、平成 18 年についても、平成 17 年より減少していた。

平成 7 年 108.4

平成 12 年 102.6

平成 17 年 92.4

平成 18 年 90.0 (平成 17 年より 2.6% の減少)

- 平成 18 年のがん年齢調整死亡率 (75 歳未満) が低い上位 5 県は、以下の通り。

長野県 73.7

福井県 78.8

滋賀県 79.6

沖縄県 80.5

香川県 81.3

- 平成 18 年のがん年齢調整死亡率 (75 歳未満) が高い上位 5 県は、以下の通り。

青森県 105.1

和歌山県 98.9

大阪府 98.9

秋田県 97.2

福岡県 97.2